

各 位

記者説明会開催のご案内

弁理士の日記念企画

小説『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』にみる
近代テクノロジー、特許権侵害、未来の知的財産

宝島社主催2021年第20回『このミステリーがすごい!』大賞で『大賞』を受賞した小説『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』の著者南原詠（ペンネーム）さんは、なんと弁理士でもあります（弁理士登録は本名での登録）。

大賞受賞記念と7月1日「弁理士の日」の記念企画として、大賞受賞者南原詠さんと杉村純子（日本弁理士会会長）との特別対談を開催いたします。

5G×VTuber×特許権侵害

南原 詠
Ei Nanbara
作家

杉村 純子
Junko Sugimura
日本弁理士会会長

小説の事例を基に
エンターテインメント
を支える
最先端テクノロジーの
特許権侵害を解説!

ミステリー小説
『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』/宝島社

※宝島社の『このミステリーがすごい!』大賞は、現在フジテレビで放送中の月9ドラマ「元彼の遺言書（綾瀬はるか主演）」の原作も2019年に大賞を受賞しており、多くのベストセラー作家を輩出している、注目度の高い新人賞です。 [詳細は次ページへ](#)

『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』は、弁理士の主人公が特許権侵害を警告されたVTuber（バーチャルユーチューバー）を救う異色のミステリーです。本作において、大人気VTuber・天ノ川トリィは、自身が使用するモーションキャプチャ装置（高速通信技術5G×点群データ処理×レーザスキャナ）が他人の特許権を侵害するとして警告を受けてしまいます。VTuberのリアルな動きを高精度に再現するモーションキャプチャ装置は、最先端テクノロジーの集大成であり、日本が世界に誇るエンターテインメント産業「バーチャルライブ」の制作を支える最重要ツールの1つです。

果たしてこの警告は妥当なのか、依頼を受けた弁理士・大鳳未来がこの窮地をどう切り抜け、トリィを助けるのか？作品の著者である南原詠さんと、日本弁理士会会長の杉村純子が作中の事案を例に取り、特許法に基づいた特許権侵害の基本的な考え方や、日本の産業を支える最先端テクノロジーについて解説します。

さらに、話は「メタバース」、「AI」、「VR」等のバーチャル世界へも拡張し、近未来のテクノロジー、産業とそれらに関わる知的財産の知識を伝授します。

皆様におかれましてはご多忙のことと存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

■日時：令和4年7月5日（火） 15：00～16：00

■開催方法：ZOOMによるオンライン開催（リアルタイム対談）

■テーマ及びスピーカー

小説『特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来』にみる近代テクノロジー、特許権侵害、未来の知的財産

作家 南原 詠、弁理士会会長 杉村 純子（対談形式）

※対談後、質疑応答あり

ご出席いただける方は、準備の都合上6月30日（木）までに、メールにて下記の必要事項とともにお知らせくださいますようお願い申し上げます。

①お名前 ②会社名 ③メールアドレス ④書籍の配布の希望（※）

お申込みいただいた方には、追って参加用のURLをご連絡いたします。

（※）ご希望の方に先着順で書籍「特許やぶりの女王 弁理士・大鳳未来」（宝島社）をプレゼントいたしますので、住所等の送付先を記載ください（ご希望の方につきましては、送付先を宝島社へ連絡させていただくことを予めご了承ください）。

■問い合わせ先 日本弁理士会 事務局 広報室 土屋 明石 まで

E-mail:kouhou@jpaa.or.jp / TEL:03-3519-2361 / FAX:03-3519-2706